時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

　昭和２２年に始まった赤い羽根共同募金運動は、おかげさまで今年７７年目を迎えました。今まで温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

　さて、長く続いたコロナ禍やウクライナ戦争の影響による経済状況悪化のため、生活困窮の方々が増えるとともに、虐待やネグレクトなどで家にいられない子どもや若者たち、ストレスから家庭内暴力のおそれが高まっている家庭など、居場所を失い、孤立する人が増えてきています。

これまで、地域で助けを必要としてきた、障がいのある方や高齢者、子どもたち、災害で被災した方々の支援に加え、今後はさらに、つながれなかった人と新たな関わりを生みだす活動の支援が必要であり、ポストコロナ社会の豊かな地域共生社会づくりの活動につなげたいと考えています。

　このたび、福井県共同募金会では１月から３月までを募金期間として、事業内容を選んで寄付できる「使途選択募金」を市町共同募金委員会と一緒に実施しております。

　つきましては、振込用紙を同封させていただきましたので募金の主旨をご理解いただきご賛同賜りますようお願いします。

令和５年　月

　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人　福井県共同募金会



　会　長